南アルプス市 平成 25 年度

事務事業マネジメントシート

ドルノ人巾	平风	25	平度 (兼)予算編成	战資料∙実施詢	計画資	資料	作	或日 H 2	26 年	. 3	月	13 日作	成
			·	民会議参画事業		所属	部局		議会	j	単位番号	}		012
事務事業名			四川省及好乐	_			所属課室		議会事務局課長名				清水栄男	
		0.0		L	実施計画事業	所属	担当	A = I	276		担当者名		村松直	
基本政策	基 本	99	施策に結びつか	ないもの		予算	科目	会計 ()1	名称 一般	<u>款</u> 01	項 01	<u>目</u> 01	細目 040	細々目 07
政策	— 計 画	99	施策に結びつか	ないもの				国国	の制度による の制度による	5義務	的事業	□ 施		理事業
施策		99	施策に結びつか	ないもの		事業	区分	□市	の制度による の制度による 務化されてし	5義務	的事業	▽ そ(の他の事業	
事業期間	単	年度の∂	み 🔽 単年度繰返	区(開始年度	年度)	·+ ^	+= +hn	L 我	15 16 C1 C C	י ממו יי	我女 守り	只担业	<u> </u>	
			复数年度(~	年度)		根拠							
			 	以降3年間の計画に	内容も記載	事業費	貴の主な	は内訳	(25年) 金額(千P	度 決	算見込 項目(約) 細格1		(千円)
務 市議会四川省友 事	、好乐氏:	コ哉* \()	月担金			現 その他	目(細) 1負担分	} 1	立領(丁厂	5	块口(7	一旦リノ	立領	(TD)
業														
<mark>の</mark> 概														
要											計	<u></u>		
											н			
(1) 事務事業の目 ① 活動	的と指標	Ē				1	⑤ 活動	助指標	(事務事業)	の活動	量を表す	指標)	数字は記え	入しない
25年度活動実績	定期約	会へ参	:加する。		•••••	•	<u> </u>	73 JH 173	<mark>(事務事業の 名称</mark> 多会の開催 行回数				単位	Ĺ
20千及石到天顺	<mark>.</mark>	\ \ \ \ \	4n L 7			⇒	ア総	会・研修	多会の開催 そこま	数			回	
26年度活動予定	正期約	会へ参	がする。				イ会	報の発	付凹数				旦	
② 対象(この事務	事業は	誰、何を	対象にしているの	のか) * 人や自然	《資源等		(C) 5+4	象指標	(対象の大き	きさを表	長す指標)	数字に	は記入しなり	い
	•••••	•							名称 好県民会記 好県民会記				単位	Ĺ
会員、会員となって	いる市議	슺				⇒	ア四	省友	好県民会記	義会員 全会員	数 主業会		人 団体	·····
							カウ	川省及	.好乐氏云:	找云与	川哦云		团协	
③ 意図(この事務	事業によ	り対象を	どのような状態にし	ていくのか、どの。	ように変えるのか)		⑦成	果指標	(対象における	S意図の	の達成度を	表す指	標)数字は記	記入しない
									<mark>(対象における) 名称</mark> 名称 3川省と友好向	l to dele	and the state of		単位	<u>I</u>
中国四川省との友好	子の発展を	と図る。				⇒	ア市国	・県民四	川省と友好向	上に結び	びついた割	合	%	
							ユ ウ	•••••						
④ 上位目的(どの	ような糸	果に紀	もび付けるのか)				⑧ 上(立成果	<u>指標(結果</u> 名称	の達成	度を表す	指標)	数字は記.	入しない
							→ □ -	է Նուն	名称 国の友好関係	をがら	しょん生	Δ	単位	<u></u>
日本と中国の友好関	係を高め	5 る。				⇒	イ	P.C.I.E	国リノス 好 関ル	[N/A-]F-].	上した削	П	70	
日本と中国の反対隊	保を高め	かる。]	イ	P.C.I.E		[V/V - [H]]				
(2)事業費·指標の		学る。	23年度	24年度	25年度	26	イ 6年度	PC-TIE	27年度	KW-Jej.	28年月	隻	最終	
(2)事業費·指標 <i>(</i>)推移	単位	23年度 (決算·実績)	24年度 (決算·実績)	25年度 (決算見込·実績)	26	イ	PC TE		[KW-]FJ		隻	最終(トータルコ)	
(2) 事業費·指標の 年 財 事 選支)推移 支出金 出金	単位 千円 千円				26	イ 6年度	P.C.I.E	27年度	[2,0-14]	28年月	隻		
(2) 事業費·指標の 年 財)推移 支出金 出金	単位 千円 千円 千円				26	イ 6年度	PC TE	27年度	100-101	28年月	隻		
(2) 事業費·指標 <i>0</i> 年 財 国庫: 事業 内 20 一 費 元 20)推移 世金 出金 方債	単位 千円 千円 千円	(決算・実績)	(決算·実績) 	(決算見込·実績)	26	イ 6年度		27年度		28年月	標)		
(2) 事業費·指標の 年 期)推移 支出金 出金 方債 可他 財源	単位 千円 千円 千円				26	イ 6年度	5 5	27年度	5 5	28年月	隻		スト・目標
(2) 事業費・指標の 年間 事業費 別源の内部 事業費 人 正規職員の	○推移 <u>大出金</u> <u>片債</u> <u>財源</u> (A) (事人数	単位 千円 千円 千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 	(決算·実績) 5 5 1	(決算見込·実績)	26	イ 6年度	5	27年度	5	28年月	雙 標)		スト・目標
(2) 事業費・指標の 年間 事業費 財源 一)推移 大出金 方他 財(A) (基) (基)	単位 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 5 5 1 2	(決算·実績) 5 5 1 2	(決算見込·実績) 5 5 1 2	26	イ 6年度	5 5 1 2	27年度	5 5 1 2	28年月	達標) 5 5 1 2		スト・目標 0
(2) 事業費・指標の 年間 事業費 別源の内部 事業費 人 正規職員の)推移 支出金 一片債 一分 一分 一分 一分 上一分 上一分 上一分 上一分 上一	単位 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 	(決算·実績) 5 5 1	(決算見込·実績) 5 5	26	6年度 算·目標)	5	27年度 (計画·目標)	5 5	28年月	雙 標)		スト・目標
(2) 事業費・指標の 年間トータルコスト (2) 事業費・指標の 事業費)推移 支出金 一 近債 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	単位 千円円 千円円 千円円 千八円 千八円 千八円 千八円 千八円 千八円	(決算·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0	(決算·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0	(決算見込·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0	26(予:	6年度 算·目標)	5 5 1 2 9	27年度 (計画·目標)	5 5 1 2 9	28年月	隻標) 5 5 1 2 9		スト・目標
(2) 事業費・指標の 年間トータルコスト 大人件費 大人件費)推移 支出金 一 近債 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	単位 千円円 千千円 千千八 時間 千円	(決算·実績) 5 5 1 2 9 14	(決算·実績) 5 5 1 2 9 14	(決算見込·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0	26(予:	6年度 算·目標)	5 5 1 2 9	27年度 (計画·目標)	5 5 1 2 9	28年月	隻標) 5 5 1 2 9		スト・目標
(2) 事業費・指標の 年間トータルコスト (2) 事業費・指標の 事業費	が上できる。 を出金 が信 が開始できます。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	単位 千円円 千円円 千円円 千八時 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10	(決算·実績) 5 5 1 1 2 9 14 3.0 2.0	(決算·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0	(決算見込·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0	26(予:	6年度 算·目標)	5 5 1 2 9	27年度 (計画·目標)	5 5 1 2 9	28年月	隻標) 5 5 1 2 9		年度 スト・目標 0 0
(2) 事業費・指標の 年間トータルコスト (2) 事業費・指標の 事業費	が上できる。 を出金 が信 が開始できます。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	単位 千円円 千円円 千円円 千八時 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10	(決算·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0	(決算·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0	(決算見込·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0	26(予:	6年度 算·目標)	5 5 1 2 9	27年度 (計画·目標)	5 5 1 2 9	28年月	隻標) 5 5 1 2 9		スト・目標
(2) 事業費・指標の 年間トータルコスト (2) 事業費 財源内訳 事規 (2) (4) (4) (4) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	が推移を出金 大田金 方他が 財化の は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	単位 千円円 千円円 千円円 千八間 千円円 回回 人 団体	(決算·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0	(決算·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0	(決算見込·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0	26(予:	6年度 算·目標)	5 5 1 2 9	27年度 (計画·目標)	5 5 1 2 9	28年月	隻標) 5 5 1 2 9		スト・目標
(2) 事業費・指標の 事業費 財源内訳 事規 (A) (A) (A) (A) (A) (B) (A) 指標 対象指標)推移 を出金 方他 財(A) (基) (B) アイウアイウア	単位 千円円 千円円 千円円 千八時 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10	(決算·実績) 5 5 1 1 2 9 14 3.0 2.0	(決算·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0	(決算見込·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0	26(予:	6年度 算·目標)	5 5 1 2 9	27年度 (計画·目標)	5 5 1 2 9	28年月	隻標) 5 5 1 2 9		スト・目標
(2) 事業費・指標の 年間トータルコスト (2) 事業費 財源内訳 事規 (2) (4) (4) (4) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7)推移 を出金 方他 財(A) (基) (B) アイウアイウア	単位 千円円 千円円 千円円 千八間 千円円 回回 人 団体	(決算·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0	(決算·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0	(決算見込·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0	26(予:	6年度 算·目標)	5 5 1 2 9	27年度 (計画·目標)	5 5 1 2 9	28年月	隻標) 5 5 1 2 9		スト・目標
(2) 事業費・指標の 事業費 財源内訳 事規 (A) (A) (A) (A) (A) (B) (A) 指標 対象指標	が 推移 金 (A) 財 (A) 数 (A) 数 (A) 数 (A) で (A)	単位 千円円 千円円 千円円 千八間 千円円 回回 人 団体	(決算·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0	(決算·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0	(決算見込·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0	26(予:	6年度 算·目標)	5 5 1 2 9	27年度 (計画·目標)	5 5 1 2 9	28年月	隻標) 5 5 1 2 9		スト・目標
(2) 事業費・指標の 事業費 財源内訳 事規証(件) (A) (A) (A) (A) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B	が を 出金 方他 が が (A) (B) アイウアイウアイ	単位 千円 千円 千円 千円 千円 人間 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	(決算·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0 100.0	(決算·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0 100.0	(決算見込·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0	26(予:	6年度 算·目標)	5 5 1 2 9	27年度 (計画·目標)	5 5 1 2 9	28年月	隻標) 5 5 1 2 9		スト・目標
(2) 事業 書 * 指標の 事業 財源内訳 事規	が を 出金 5位 (A) (A) (B) アイウアイウアイ き・ ・ 取り	単位 千円 千円 千円 千円 千円 八間 千円 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	(決算·実績) 5 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0 100.0	(決算・実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0 100.0	(決算見込·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0	26 (予:	7 () () () () () () () () () (5 5 1 2 9 14	27年度 (計画·目標)	5 5 1 2 9	28年月	隻標) 5 5 1 2 9		スト・目標
(2) 事業費・指標の 事業費 財源内訳 事規証(件) (A) (A) (A) (A) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B	が を 出金 5位 (A) (A) (B) アイウアイウアイ き・ ・ 取り	単位 千円 千円 千円 千円 千円 八間 千円 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	(決算·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0 100.0	(決算・実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0 100.0	(決算見込·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0	26 (予:	7 () () () () () () () () () (5 5 1 2 9 14	27年度 (計画·目標)	5 5 1 2 9	28年月	隻標) 5 5 1 2 9		スト・目標
(2) 事業 書	推出金 推出金 (中では、一本のでは、一本のでは、) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	単位 千円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円	(決算・実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0 2.0 100.0 対象者・社会状況 韓で開始されたの 寺または5年前と	(決算・実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0 100.0	(決算見込·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0	26 (予:	7 () () () () () () () () () (5 5 1 2 9 14	27年度 (計画·目標)	5 5 1 2 9	28年月	隻標) 5 5 1 2 9		スト・目標
(2) 事業 書	推 出金 (世) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	単位 千千円円 千千八 時千千円 一回 一人 が 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	(決算・実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0 2.0 100.0 対象者・社会状次 韓で開始されたの 寺または5年前と 今後の予測は?	(決算・実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0 100.0 100.0	(決算見込·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0	26 (予:	7 () () () () () () () () () (5 5 1 2 9 14	27年度 (計画·目標)	5 5 1 2 9	28年月	隻標) 5 5 1 2 9		スト・目標
(2) 事業 書	推 出金 (世) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	単位 千千円円 千千八 時千千円 一回 一人 が 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	(決算・実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0 2.0 100.0 対象者・社会状次 韓で開始されたの 寺または5年前と 今後の予測は?	(決算・実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0 100.0 100.0	(決算見込·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0	26 (予:	7 () () () () () () () () () (5 5 1 2 9 14	27年度 (計画·目標)	5 5 1 2 9	28年月	隻標) 5 5 1 2 9		スト・目標
(2) 事業 書・指標 の	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	単位 千円円 千円円 千一円 千千一回回 人 団 が る な を は ま ま た た た た り く し た り く し た り く り く り く り く り く り く り く り く り く り	(決算・実績)	(決算・実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0 100.0 100.0	(決算見込·実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0	26 (予:	7 () () () () () () () () () (5 5 1 2 9 14	27年度 (計画·目標)	5 5 1 2 9	28年月	隻標) 5 5 1 2 9		スト・目標 0
(2) 事業 書	推 出金 (世) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	単 千千千八 時千千回 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	(決算・実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0 2.0 100.0 対象者・社会状次 韓で開始されたの 寺または5年前と 今後の予測は?	(決算・実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0 2.0 100.0 100.0 100.0 なし なし なし 取り組み	(決算見込・実績) 5 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 R意見等 に伴い、従前の事	20 (予: 第を引和 答↓】	(4) (5) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	5 5 1 2 9 14	27年度 (計画·目標)	5 5 5 1 2 9 9 14	28年月	支 標) 5 5 1 2 9 14		スト・目標 0
(2) 事業費・指標の事業職 (3) 上の事業職 (4) との事事等を取りしている。 (4) とは、 (推 出金 (単位円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円	(決算・実績) 5 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0 100.0 対象者・社会状況 緯で開始されたの 寺または5年前と 今後の予測は? 事業対象者、議せられているか?	(決算・実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0 2.0 100.0 100.0 100.0 なし なし なし 取り組み	(決算見込・実績)	20 (予: 第を引和 答↓】	(4) (5) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	5 5 1 2 9 14	27年度 (計画·目標)	5 5 5 1 2 9 9 14	28年月	支 標) 5 5 1 2 9 14		スト・目標 0
(2) 事業 書 ・ 指標 の	推 出金 (単年十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	(決算・実績) 5 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0 2.0 100.0 対象者・社会状況 緯で開始されたの 寺または5年前と 今後の予測は? 事業対象者、議せられているか? 状況・経過	(決算・実績) 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 2.0 2.0 100.0 100.0 100.0 なし なし なし 取り組み	(決算見込・実績) 5 5 5 1 2 9 14 3.0 2.0 R意見等 に伴い、従前の事	20 (予: 第を引和 答↓】	(4) (5) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	5 5 1 2 9 14	27年度 (計画·目標)	5 5 5 1 2 9 9 14	28年月	支 標) 5 5 1 2 9 14		スト・目標

事務事業名	四川省友好県民	会議参画事業	所属部	議会	所属課	議会事務局
2 評価(Check1)担当者[-			
①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政 の施策に結びつき、貢献してい 意図が上位目的に結びついて ② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して わなければならないのか? 民間やNPO、市民協働に移行 は可能か? ③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果からま の事務事業を将来にわたり、終 していくことは妥当か?目的や	 策体系 るか? ふるか? 一 見直し余地; ▼ 妥当である。 参画することにより すること 事務事業の全部; 「 見値し余地; 」 適切である。 中国四川省との; 	り、四川省及び中国との友好 がある ⇒【理由↓】 ⇒【理由↓】 り、四川省及び中国との友好 はしくは一部を外部に移行す がある ⇒【理由↓】 ⇒【理由↓】	の向上が図られ ⇒ 3評価(C の向上が図られ ることが可能で ⇒ 3評価(C	れるため、市の政策体系 heck2)・4今後の方 れている。 である。 □ 民間・NPO heck2)・4今後の方	に結びついてい 向性に反映 □ 市民 向性に反映	る 。
要性を見直す余地はあるか? ④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を ることはできるか?できない場 原因でできないのか? ⑤ 類似事業との統廃合・連携 効	可上させ 合は何が 四川省友好県民 の可能性 類似事務事	上余地がある ⇒【理由↓ ない ⇒【理由↓ 会議構成市議会としての取り 業がある ⇒(類似する事務事	】 ⇒ 3i 】 組みについて 事業の名称を記	(入 ()	後の方向性にないと考える。	反映
性類似した目的を持つ事務事業: るか?類似事務事業がある場事務事業との統合や連携を図できるか? ⑥ 休止・廃止した時の影響止・廃止の可能性この事務事業を休止・廃止した響はあるか?また成果から考え止・廃止することはできるか?	合、その ることは ✓ 類似事務事 及び休 ✓ 影響なし ✓ 影響あり = 会員相互間の連	携ができない ⇒【理日		【 休止・廃止ができる▼ 休止・廃止できなし	。 \ ⇒【理由↓】	後の方向性に反映
⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コストできないか?(仕様や工法の適住民の協力など) ⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減でが?(事業のやり方の見直しに時間の削減や臨時職員対応や託による削減はできるか?)	正化、 □ 削減余地が ☑ 削減余地が ☑ 削減余地が 山梨県及び甲斐	ない ⇒【理由↓】 会議から市議会に対して提示 ある ⇒【理由・具体案	示される負担額 ↓】 ⇒	3評価(Check2)・4	あり、削減余地	はないと考える。
公 ⑨ 受益機会・受益者負担の適平地 事務事業の内容が一部の受益でいないか?受益者負担を見ばないか?公平公正か?	✓ 公平・公正で者に偏っ県民・市民全般	である ⇒【理由↓】	-	3評価(Check2)・4 Cはいないため	今後の方向性	とに反映
3 評価(Check2)担当課			***	+田ナヤロにいた ざいり		8の十白州笠について
③ 効率性 ☑ 適切 ④ 公平性 ☑ 適切 4 今後の方向性(事務事業	□見直し余地あり □見直し余地あり □見直し余地あり □見直し余地あり □見直し余地あり ■見直し余地あり 担当課案)(PLAN)	<mark>2)1次評価の総括(事務事</mark> < 県と四川省の友好を図るうえ	未を実施した 。 で必要である。	元米を振り返り気/つい た	<u></u>	RWカIPI任寺について
(1) 今後の事務事業の方向性 □ 廃止(目的妥当性①、②、③の □ 休止(目的妥当性①、②、③の □ 必要性検討(目的妥当性①、② (2)改革改善案について (4) 改革改善を実現する上で解	結果) □ 事業統合 結果) □ 成果向上 、③の結果) □ コスト削減	r・連携(有効性⑤の結果) - (有効性④の結果) - (有効性④の結果) - 域(効率性⑦、⑧の結果)		平性⑨の結果) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	成果水準 廃止 休山	コスト水準 成 維持 増加